

花いっぱい活動 hana-ippai を行いました

大見子ども会育成会と青少年育成大見地区民会議では、3月22日(土)に大見自治センターへ大見地区の子ども達と保護者が集まり、プランターへネモフィラなど3種類の花を植えました。

今回は、4月から新1年生となる3人も一緒に花植えをしてくれました。



(きれいな花がいっぱいになりますように！)



『メッセージカード』へ自分たちの思いを記入して花のそばへ立てて、時々思い出してもらえるようにしました。



(わたしが植えたプランター！)



(どの色を植えようかな？)

このプランターは、自分の家の前などへ置いて、子ども達が水やり・草抜きといった管理をします。



(メッセージカード、何書く?)

久しぶりに19名の子ども達のはしゃぐ声がグラウンドに響き渡る楽しいひと時でした。

地域の皆さんも、ぜひ観賞しながら活動を応援してください。

暮らしやすい地域づくりフォーラムを開催しました

大見振興協議会では、広島県中山間地域振興課のご協力をいただき、2月28日午後7時より、大見自治センター大集会室において開催しました。

講師に島根県中山間地域研究センター 主任研究員の東 良太(あずま りょうた)さんにおいでいただき、『安心して暮らし続けるための地域づくり～島根県での地域活動の重ね合わせ事例～』と題し、ご自身の活動をもとに、人口減少を見据えた地域づくりの方法などをお話いただきました。



(「話し合いが大切」と熱弁される東さん)



(フォーラムの様子)

講演終了後、参加者は5つのグループに分かれて、『地元の集落で課題と思っていることは?』と『今後この集落をどのようにしたいですか?』というテーマに沿ったグループワーク(意見交換)を行いました。



(グループワークの様子)



(意見発表の様子)

東さんのお話の中で印象的だったのは、「地域づくりとは、人を元気にしていく取り組み」、「楽しくないと続かない・無理があると続かない」ということでした。参加された方からは、「地域の現状が良く分かった」、「この様な会を今後も開いて、みんなで考えることが大切」、「地域へしっかり情報発信をして、活動を促そう」などの意見が寄せられました。

大見振興協議会では、今後もこのようなフォーラムを開いて、住民自らが自分たちの集落のあり方を考えていく取り組みを行いたいと考えています。今後ご協力をお願いいたします。